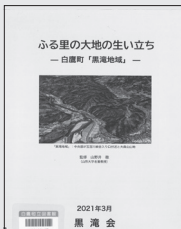


◎開館時間：午前9時～午後7時
 ◎休館日：8月12日(木)
 26日(木)
 ◎白鷹町立図書館
 ☎ 0238-87-0217

《郷土資料》『ふる里の大地の生い立ち—白鷹町「黒滝地域」—』
 編集：黒滝会 監修：山野井 徹 (山形大学名誉教授)



最上川の文化や景観の保存・継承活動に取り組んでいる黒滝会が、巨石「つぶて石」など地元の特徴的な地形の成り立ちなどについてまとめ、冊子を発行した。1億年以上前の日本列島形成期から始まり、白鷹火山の崩壊や台地の隆起、最上川による浸食など、壮大な地形変動を想起させる。

《第406回おはなしの会》♥大型紙芝居
 ♥エプロンシアター

お〜きな絵で白鷹町の昔話をお楽しみください。
 また、エプロンシアターは久しぶりの上演です。
 ・日時：8月7日(土)午前10時～
 ・場所：町立図書館

《お知らせ》本・雑誌リサイクルフェア

・日時：8月7日(土)午前11時～
 ・場所：町立図書館(なくなり次第終了)
 ※1人5冊まで

《今月の新着図書》(掲載しているのは新着図書の一部です)

| 主な新着図書 | 著者 | 主な新着図書 | 著者 |
|---------------------|--------|-----------------------|-------|
| リボルバー | 原田マハ | 夏のカルテット (YA) | 眞島めいり |
| 琥珀の夏 | 辻村深月 | 二平方メートルの世界で (児童書) | 前田海音 |
| 三体Ⅲ 死神永世 上・下 | 劉 慈欣 | なまずにいさん (絵本) | 穂高順也 |
| 棒人間図解大全 仕事に使える! | MICANO | ナキウサギの山 (絵本) | 本田哲也 |
| おいしくたっぷり野菜を食べる12の方法 | 石原洋子 | ★芥川賞・直木賞候補作を取り揃えています。 | |

募集

第53回

読書感想文ならびに絵本のミニ感想コンクール



●募集対象

- ◆白鷹町内の幼児(保育園・子ども園)
- ◆小学校・中学校の児童・生徒
- ◆県立荒砥高等学校の生徒および白鷹高等専修学校の生徒
- ◆白鷹町民

●募集区分

- ①幼児の部…絵本のミニ感想
(読み聞かせの後のつぶやきなど)
- ②児童・生徒の部…読書感想文
※上記高等学校及び専修学校以外の高校生は、一般の部に応募してください。
- ③一般の部…読書感想文
俳句・川柳「本に関すること」

●応募方法

- ①幼児の部…応募用紙に作品を記入し、各保育園・子ども園に応募
- ②児童・生徒の部…応募票を添付し、各学校を通じて応募
- ③一般の部…応募票を添付し、町立図書館に応募
※応募票は、図書館、各園、各小中高にあります。

●応募点数

- ①絵本のミニ感想…各保育園・子ども園各年齢2点(指定用紙)
- ②読書感想文…小中学校は各学級1点
- ③俳句・川柳…1人各3点まで(指定用紙)
※いずれも未発表のもの

●締切日 9月16日(木)

【問い合わせ】白鷹町立図書館 ☎ 87-0217

ふるさと
わたしは“白鷹町”で働いています。



農事組合法人船山ファーム
船山 隼人さん（横田尻・36歳）

農家の長男として生まれ、小さな時から父の姿を見て育ちました。就職を考えた際に、農業でもしっかりと稼ぐことが出来ると思い家業を継ぐことを決心しました。

現在は法人の代表として、事務から雑務まで全般的に業務を行っています。農業は特に天候や市場の価格に左右されるので、安定した供給ができるよう、天候を見ながら作業することを常に心掛けています。また、農林業は特に事故が多い職種でもあるので、機械を操作、運転する際には細心の注意を払って業務にあたっています。今後は地元白鷹町を基盤とし、日本の農業を盛り上げて、町内の子どもたちに農業を職業として選んでもらえる産業とする為に、魅力を全国に発信していきたいと思っています。



全員同じ野球チームに所属です
リーグ戦の再開が楽しみです！

企業データ

- 農事組合法人船山ファーム
（白鷹町大字横田尻 1460）
- 【事業内容】 農作物の生産及び出荷 など
- 【従業員数】 4人（理事2人・社員2人）
- 【問い合わせ】
☎ 85-2331（自宅）



紅花colors [荒砥駅資料館企画展]
8月展示「藍と紅（あか）の交流展」

藍染めの原料「すくも」生産量日本一の徳島県上板町と紅花生産日本一の白鷹町との交流展と題して、それぞれの作品展示と即売会を開催いたします。

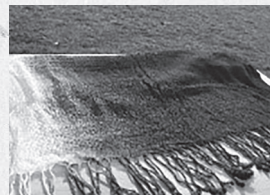
「日本の紅（あか）をつくる町連携推進本部」が平成29年度から取り組んでいる徳島県上板町との連携による「藍と紅（あか）のプロジェクト」。連携のシンボルとなる作品「harmony 融和」を展示いたします。これは、京都の立入好和堂代表村山秀紀氏が深山和紙を使用し制作した作品で、両町の連携と山と空をイメージした作品となっています。また、小松織物工房さんが、紅花染めの糸と藍染めの糸を手織りし、日本古来の色「二藍」を再現した「二藍織」の作品も展示いたします。

更に、上板町から藍染め商品を多数取り寄せ販売も致します。この機会に本場の藍染めを是非ご覧ください。

8月29日には、紅花 colors クロージングイベントとして、上板町の特産品すだちを取り寄せ、「すだちまつり」を開催いたします。

紅花 colors クロージングイベント
「すだちまつり」

- 日時 8月29日（日）
- 時間 午前10時～午後3時
- ・すだちの販売
- ・すだちすくい、トマトすくい、金魚すくい等
お楽しみイベント
- ・ご来場のお子様に花火プレゼント（限定50個）



「藍と紅（あか）の交流展」

- 期間 8月2日（月）～8月29日（日）
- 時間 午前10時～午後3時

※状況により記載内容が変更になる場合がございます。

●各問い合わせ・申し込みは（一社）白鷹町観光協会（☎ 86-0086）まで